



花いっぱいのもちづくり

— 素材を生かした美しい環境づくり —

雪印種苗(株) 千葉研究農場

作物研究室 **西川 勝己**

道端に咲く、かれんな一輪の花。花壇やプランターに植え込まれた色とりどりの花。一面に咲き乱れる花畑。形はともあれ、花を見るのは楽しいものです。

90年の大阪での花博以来、各地で花を取り入れたイベントが数多く開催され(写真1)、いずれも大変な盛況を見せています。そんな花に対する意識の高まりは何も特別な現象ではなく、多くの人々が当然待ち望んでいたことのように思われます。

生花・園芸店や大型のガーデンセンターでも、花を求めるお客さんで大変なにぎわいを見せています。それと同時に、流通する花の数も増え、種類や形態も様々なものが出回るようになってきました。

ここでは、花栽培に利用する素材について、それぞれの特徴を解説し、目的や用途に応じた利用の方法をご紹介します。

花栽培に用いる素材とその利用

花栽培に用いる素材は表1に示すように、様々なものがあり、それぞれの特徴を理解する必要があります。

表1 草花栽培に用いる素材とその特徴

	面積	コスト	種類
(I) 種子	小~大	低	多
(II) 花苗	小~中	高	中
(III) 球根・宿根苗	小~中	高	中

あります。主にそれぞれの価格と利用する場所や面積とで、どの素材を使うのかを判断します。その他、花色や草丈、季節なども考慮にいれます。以下に、それぞれの素材について解説します。

(I) 種子

— 大面積の美しい景観づくり —

種子から始める花栽培は価格が安く、流通している種類も豊富なので、気軽に利用できる方法です。

整地をして種をまくことから始め、〔発芽—生育—開花〕と草花の成長を順に追って楽しむことができます。種子は最も基本的なものなので、創造性豊かで、様々な可能性を秘めた、栽培しがいのある素材です。また、大面積での美しい景観づくりでは、価格等の面から種子が最も効果を発揮する場面でもあります。



写真1 各地でにぎわいを見せる花のイベント

種子を用いた、目的の違う二つの使い方をご紹介します。

(1) 美しい花を楽しむ

一般的な楽しみ方です。小面積の家庭の花壇から、大面積の公園花壇や休耕田畑、工場・事業所の敷地（写真2）など、広狭を問わず、花の飾り



写真2 工場の緑化に利用されるスノーミックスフラワー



写真3 ひなげしの景観



写真5 季節感漂うおみなえし（左）と菜の花（右）



写真4 10数種類の草花をミックスしたスノーミックスフラワー



写真6 ひまわりを利用したイベント

たいところならばどこでも利用できます。

1種類だけを用いるのもよく（写真3）、数～10種類の草花をミックスしたもの（写真4）も利用でき、非常にたくさんの素材の中から選んで花を楽しむことができます。単に花を楽しむというばかりでなく、種類を選べば季節感も同時に味わうことができます（写真5）。

利用の方法も制限がなく、個人で楽しむのはもちろん、自治体や各種団体でイベント（写真6）に利用したりと、用途の幅は非常に広いものがあります。

(2) 緑肥作物として

主に田畑で用いられるものです（表2参照）。有機物の補給による物理性の向上や微生物相

の増大などから、作物の連作障害防止などの効果があります。また、殺虫・殺菌剤の使用の軽減にもつながり、環境にやさしい作物として注目され、各地で積極的に利用されています。

鑑賞する花としても価値があり(写真7)、開花期には見事な景観を作り出します。

花を見終わった後は茎葉とも土の中にすき込まれ、「土づくり」のために新たな役目を果たすことになります。

表2 緑肥用作物のいろいろ

	花 色	播種期 (月)	開花期 (月)
キカラシ	黄	4～5	6～7
アンジェリア	青	4～5	6～7
ネマコロリ	黄	5～8	7～10
ネマキング	黄	5～8	7～10
マリーゴールド	黄, 橙	5～7	7～10
ヘアリーベッチ	青	9～10	4～5
アカクロバ	赤	9～10	4～5



写真7 花の美しいヘアリーベッチ(上)とネマコロリ(下)

(II) 花苗 (写真8,9)

一色とりどりの花で花壇づくりー

ここ数年で、ポット入りの花苗の流通が非常に多くなり、多種類の草花を安い価格で手に入れることができるようになりました。園芸店では草花の色とりどりの華やかな色彩が季節ごとに移り変わり、それらを眺めているだけでも大変楽しいものです。

花苗の利用は、これらの草花を使って気軽に短時間で思うがままの花畑を作ることができることにあります。ポットを外して苗を植え込んだ瞬間に、もう花壇が花畑に生まれ変わるので(写真10)。しかし、非常に利用しやすい反面、花苗自体の価格が他の素材にくらべて高いことから、栽培できる面積や用途は制限されます。花苗は小面積に利用する際に効果を発揮する素材であるといえます。

小面積に向くとはいえ、その場所は花壇ばかり



写真8 パンジー



写真9 ノースポール



写真10 アリッサムとパンジーで植栽された花壇



写真12 チューリップとスイセン



写真11 レリーフ入りのプランター

でなく、プランターやポット、壁などに掛けることができるハンギングバスケットなどにも利用することができます。プランターやポットとはいつても、白や素焼きのものだけではなく、最近ではタル製やレリーフ入りのおしゃれなプランター(写真11)もあり、少量の花との組み合わせでも、大変豪華なものを作ることができます。

最近では、非常に若く、従来のものより開花の期間を長く楽しめる花苗が低価格で求めることができます。バラエティーも非常に豊富になっています。また、店で並んでいる花苗だけではなく、変わった花の種を入手し、自分でポットに仕立てて利用するのもおもしろいと思います。

(Ⅲ) 球根・宿根苗 (写真12)

一工夫で管理の手間が少ない草花づくりー

球根や宿根草の苗は丈夫なものが多く、栽培しやすい素材の一つです。ただ、ポット苗と同じく価格が高いため大面積で使うには向いていません。

表3 球根・宿根草花のいろいろ

	花 色	開花期 (月)	管 理
スイセン	白,黄,橙	3~5	3, 4年放任
チューリップ	赤,黄,白など	4~5	茎葉の黄変後掘あげ
カンナ	赤など	7~10	花後掘あげ
宿根フロックス	桃など	7~9	3, 4年放任
ムスカリ	青,白	4~5	〃

管理の仕方は種類によって、開花後球根を掘り上げて貯蔵するものや、2, 3年で株分けするもの、4, 5年放任していても平気なものなど様々です(表3参照)。

表に挙げたような草花はポピュラーなもので、以前からよく親しまれているものです。スイセンやチューリップでは、最近では品種の数が非常に多くなり、花色や花型、開花期などがバラエティーに富み、単一の草花でも、それらをうまく組み合わせるときれいな景観を長期間楽しむことができます。

おわりに

花によって飾られた景観は美しいのはもちろんのこと、心にゆとりを与えたり、人を呼び寄せたりと多大な効果をもたらします。これも花が持っている魅力から生まれたものであり、もっともっと生かすべきものでもあります。

それぞれの素材のもつ特性を生かして、花で彩られた環境を広げ、ぜひ、心なごむ「花いっぱいのみちづくり」にお役立てください。



マキミドリ



ホクオウ



ホクセン



ハイキングII



タチワセ



タチマサリ

雪印種苗育成品種

全国の酪農・畜産農家や公的機関で高い評価を得ている
長年の研究成果から育成された最高の傑作！



雪印の牧草優良品種群

種類	品種	早晚性	主な特性	品種登録
アカクローバ	マキミドリ	早生	葉病害に最強で、永続性に優る。	北海道優良品種 農水省品種登録申請中
	ハミドリ	早生	葉病害に強く、耐寒・永続性良好。	北海道優良品種 OECD登録品種
	ハミドリ4倍体	早生	茎葉が大きく、永続性抜群。	北海道優良品種 OECD登録品種
オーチャードグラス	ナツミドリ	早生	耐暑性に優れ、黒さび病に強い。	農水省品種登録・第648号
	フロンティア	中生	草丈高く、再生力旺盛。	北海道優良品種 OECD登録品種
	ハイキング	晩生	多葉で出穂茎が少なく、耐寒性に優る。	北海道優良品種 OECD登録品種
	ハイキングII	極晩生	多葉で葉部収量多い。耐病・耐寒性に優る。	農水省品種登録・第2179号 北海道優良品種 OECD登録品種
チモシー	ホクオウ	早生	茎数多く、永続性・耐寒性に優る。	北海道優良品種 OECD登録品種 カナダ登録品種
	ホクセン	中生	草丈高く、1番草が多い。刈取り期の拡大可能。	農水省品種登録・第1411号 北海道優良品種 OECD登録品種
イタリアンライグラス	サクラワセ	極早生	短期利用で多収。	農水省品種登録・第303号
	タチワセ	早生	直立型で倒伏に極強。短期多収。	農水省品種登録・第1412号 OECD登録品種
	タチマサリ	早生	直立型で倒伏に強く、広葉で短期多収。	農水省品種登録・第2756号
	マンモスB(㍻)	中晩生	4倍体。茎葉大きく、春まきでも出穂し多収。	北海道優良品種 OECD登録品種
	エース	晩生	4倍体。茎葉大きく、周年利用で極多収。	OECD登録品種
ベレニアルライグラス	ブレンド	中晩生	4倍体。再生力・永続性良好。集約放牧用。	北海道優良品種 OECD登録品種
メドーフェスク	ファースト	早生	耐病・永続性良好。採草・放牧用。	北海道優良品種 OECD登録品種
トールフェスク	サザンクロス	中生	耐暑・耐病性極強。再生力旺盛。採草・放牧用。	農水省品種登録・第1041号